

LEXUS RX F SPORT

AGL20W (R1. 9～R4. 6)

WALD SPORTS LINE

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS RXにフロントスポイラーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
FRONT SPOILER	フロントスポイラー本体	1
	メッキガーニッシュ (L/R)	1set
	エンブレム	1
	エンドモール (黒/グレー)	各1
	リテーナー (センター/左右)	1set
	ブラケット	2
OPTION PARTS	M6×16 ボルト	2
	LEDアダプター	1set
	LEDランプ (LEDL001)	1



FRONT SPOILER

【塗装前作業】

- 1) 純正バンパーを固定しているボルトで付属ブラケットを車両へ取り付けして下さい。
- 2) 純正バンパーに付属のリテーナーを仮止めし(3箇所、別紙参照)、スポイラーを車両に仮合わせして下さい。(両面テープは使用しないで下さい。)
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 3) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置のマーキングを行って下さい。
※スポイラーがズレる場合、リテーナーの取り付け位置の調整も行って下さい。
- 4) スポイラーを車両から取り外し、リテーナーを純正バンパーに固定して下さい。(別紙参照)
- 5) LEDランプ(別売)を取り付ける場合は配線作業を行い、点灯確認を行って下さい。
※LEDランプの装着にはスポイラーへの加工が必要になります。(別紙参照)

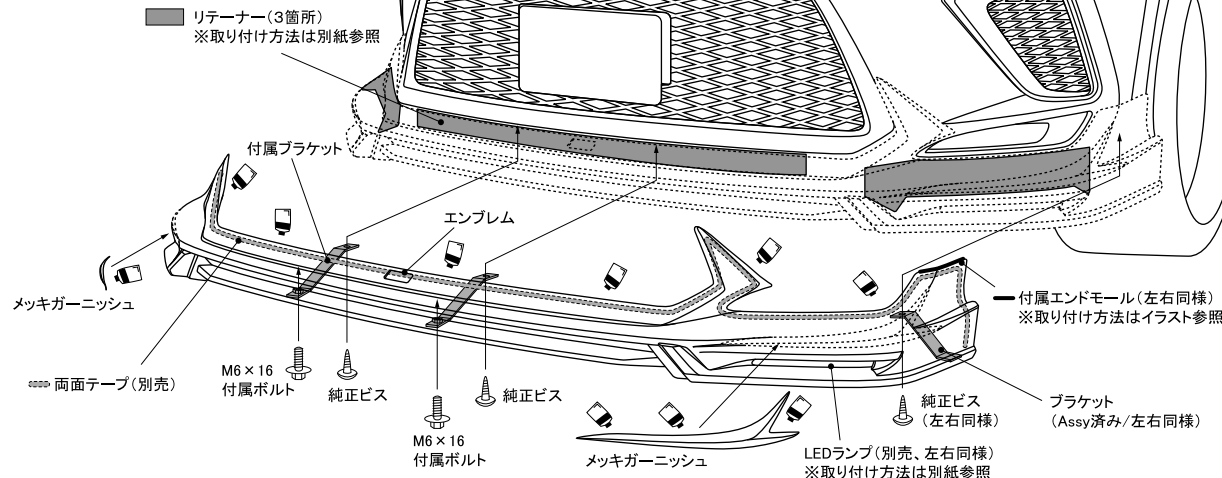
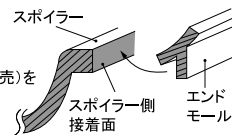
【塗装後作業】

- 6) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行って下さい。
- 7) イラストを参考に付属のエンドモールをスポイラーへ貼り付けて下さい。
- 8) LEDランプ(別売)をスポイラーに取り付け、配線を接続して下さい。(別紙参照)
- 9) 各部、メッキガーニッシュ・エンブレムをスポイラーに取り付けます。
コーキングボンド(別売)等を併用し、接着して下さい。
- 10) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせ、両面テープ(別売)とコーキングボンド等(別売)で車両に接着し、各固定箇所を仮止めして下さい。
※両面テープの剥離紙は、全て剥がさず調整ができる様に両端のみを剥がして下さい。
- 11) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 12) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

作業内容: (7)

■エンドモール取り付け説明図
スポイラー側の接着面にプライマー(別売)を塗布し、エンドモールを貼り付けて下さい。



LEXUS RX F SPORT

AGL20W (R1. 9～R4. 6)

WALD SPORTS LINE

取付説明書
WALD
Sportliche Autoausrüstung WALD International

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS RXにダクトカバーを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いか、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



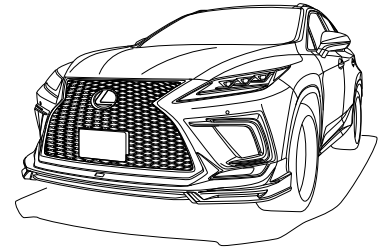
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
DUCT COVER	ダクトカバー (L/R)	各1



DUCT COVER

【塗装前作業】

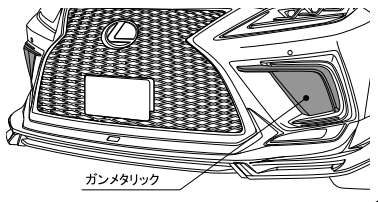
- 1)ダクトカバーを車両に仮合わせして下さい。(両面テープは使用しないで下さい。) ※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2)全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。 ※PTSセンサーの誤作動がない事を確認して下さい。
- 3)図を参考に任意で塗り分けを行ってください。

【塗装後作業】

- 4)各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行ってください。
- 5)ダクトカバーをマーキングした取り付け位置に合わせ、付属の両面テープとコーキングボンド(別売)等を併用し、車両に接着して下さい。
- 6)全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、確実に固定して下さい。
- 7)接着している部分はパーツが完全に接着するまで十分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

作業内容:(3)

※塗り分け位置説明図
デモカーは図の様に塗り分けております。



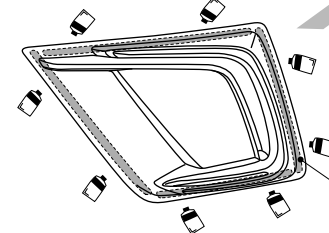
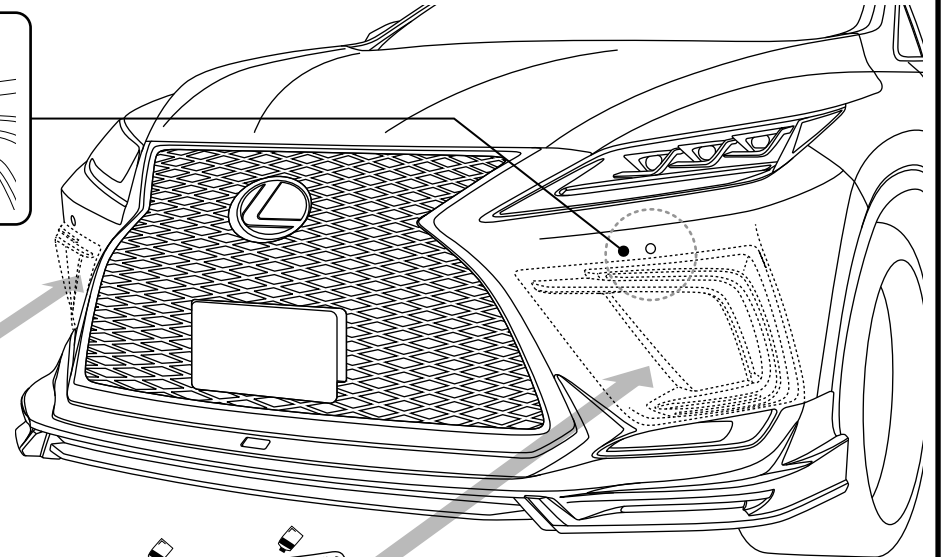
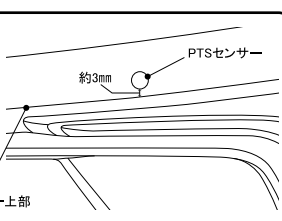
△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

作業内容:(2)

■取り付け位置の説明

PTSセンサーの下から
ダクトカバーの上までは
約3mm、間を教えてください。

ダクトカバー上部



付属両面テープ

この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS RXにフロントスポイラー用LEDランプを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



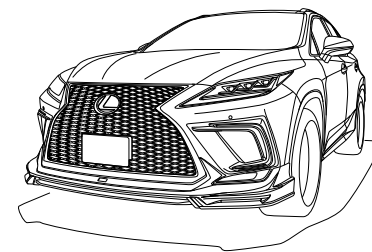
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をお薦め致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
LED LAMP	LEDランプ (L/R)	各1
OPTION PARTS	リレーハーネス (別売)	1



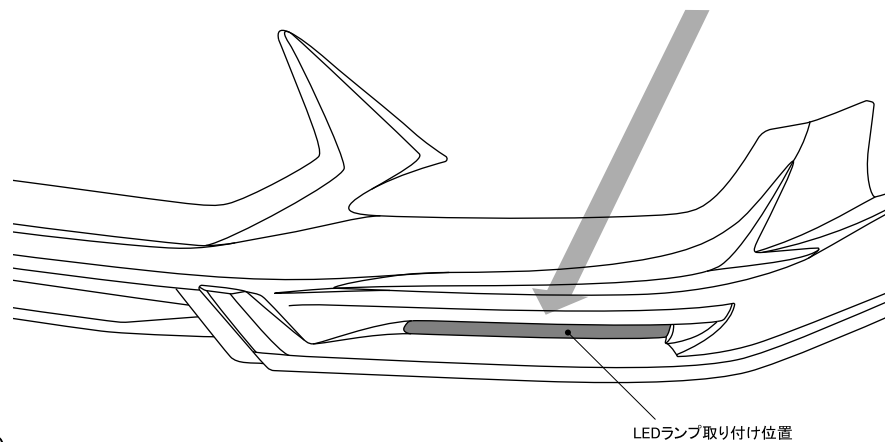
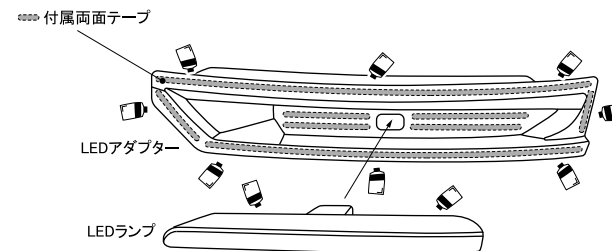
LED LAMP (OPTION)

【塗装前作業】

- 1) LEDランプとアダプターに水抜き用の穴を開けます。(イラスト参照)
- 2) スポイラー側のLEDランプ取り付け位置に穴あけ加工を行います。スポイラーのケガキ線を目安にLEDランプに合わせてカットして下さい。
- 3) LEDランプをアダプターに組付け、スポイラーに仮合わせして下さい。(両面テープは使用しないで下さい。) ※その際、リテーナーに干渉する部分やズレ等がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 4) フィッティングの確認ができましたら、LEDランプの接続に必要な配線作業を行って下さい。 ※使用しない配線(車両側も含む)に関しては、必ず絶縁処理を行って下さい。
- 5) LEDランプの配線を接続し、点灯確認をして下さい。 ※照射角度は必要に応じて調整を行って下さい。

【塗装後作業】

- 5) LEDランプを組付けたアダプターを付属の両面テープとコーキングボンド(別売)等を併用し、スポイラーに固定して下さい。



△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。 ※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

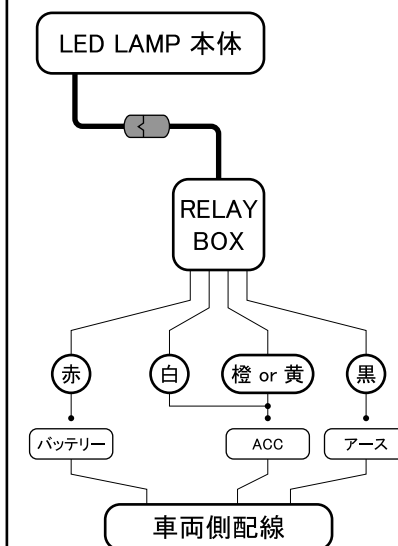
作業内容: (1) ■水抜き用の穴開け加工 (※イラストは右用)

LEDランプ上面図

アダプター上面図



LEDランプ配線図



△ 注意

※単独で点灯させる場合は別売のリレーハーネスをご利用下さい。



この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS RXにサイドステップを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように細心して下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカタツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



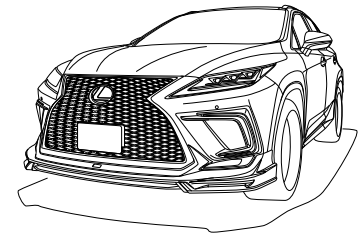
このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をオススメ致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
SIDE STEP	サイドステップ本体 (L/R)	各1
	ステンレストリム (L/R 6pc)	1set
	エンドモール (黒/グレー)	各1
	M4x15 タッピングビス	14
	ゴムブッシュ	2



SIDE STEP

【塗装前作業】

- 1) スポイラーを車両に仮合わせし、付属のステントリムをスポイラーの取り付け位置に合わせて下さい。(両面テープは使用しないで下さい。)

※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。

※ドアを開閉しても干渉する部分がない様に取り付け位置を調整して下さい。
- 2) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 3) 固定部分にスポイラーのビス穴・ステーの穴を利用し、車両側に穴開け位置をマーキングして下さい。
- 4) スポイラーを車両から取り外し、マーキングの位置に取り付けビスに応じた適切な穴を開けて下さい。

【塗装後作業】

- 5) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行って下さい。
- 6) イラストを参考に付属のエンドモールをスポイラーへ貼り付けて下さい。
- 7) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせ、付属の両面テープとコーキングボンド等(別売)で車両に接着し、各固定箇所を仮止めて下さい。

※両面テープの剥離紙は、全て剥がさず調整ができる様に両端のみを剥がして下さい。
- 8) 仮合わせ時の位置を参考に各部、ステンレストリムをスポイラーに取り付けます。

付属の両面テープとコーキングボンド(別売)等を併用し、接着して下さい。

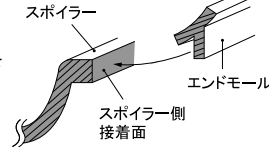
※ステンレストリムは取り付け位置のズレや浮き上がりによってドアの開閉時に干渉する恐れがありますので十分に注意して下さい。
- 9) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 10) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

作業内容: (6)

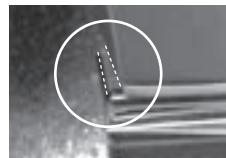
■エンドモール取り付け説明図

スポイラー側の接着面にプライマー(別売)を塗布し、エンドモールを貼り付けて下さい。



■取り付け時のポイント

リアフェンダー側の折り返し部分は車体と角度が違いますのでスポイラーと車体の間には画像の様に隙間ができて正しい状態です。



■取り付け時のポイント

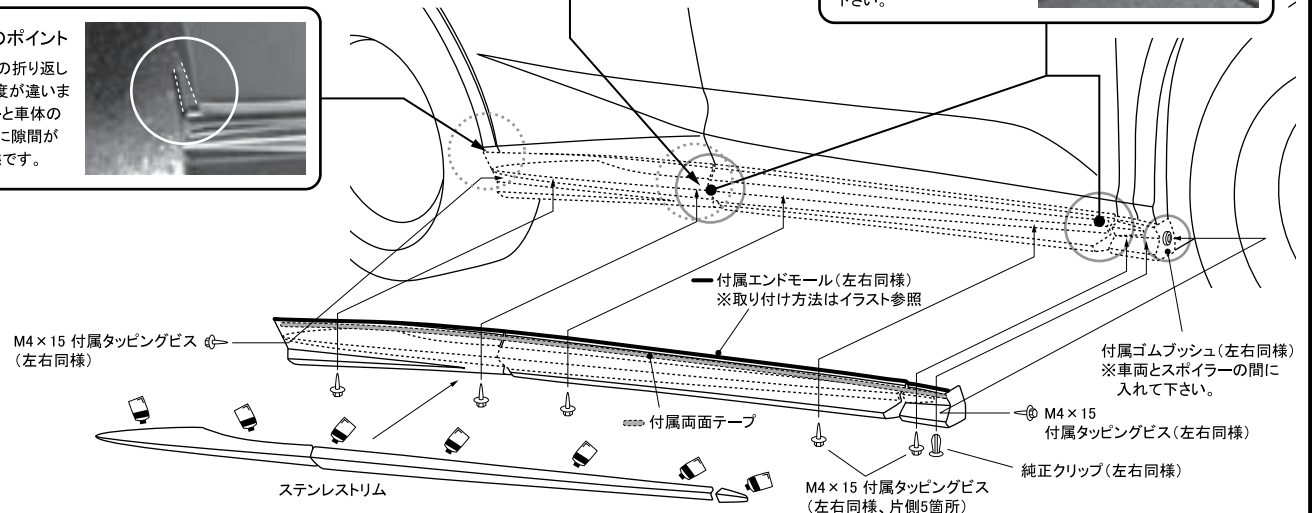
リアドア側のステップはドアのラインから8mm程度控えた位置で合わせて下さい。
※純正ドアパネルが目立つ場合はボディ色への塗装をお勧めします。



作業内容: (1・8)

■取り付け位置調整の説明

ドアを全開にした際などに隙間がかなり狭くなります。取り付け位置がズレた場合干渉する恐れがありますので取り付け位置は仮合わせの段階でしっかりと調整して下さい。



この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS RXにリアスカートを取り付ける場合の取り付け要領について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

△ 注意 ※取り付け上の不備による不具合及び塗装後の返品には応じられませんのでご注意ください。

※本製品は塗装前に必ず車両に仮り合わせ、隙間調整を行って下さい。

- 記載内容を守らなかった為の不具合につきましては責任を負いかねる場合がありますので予め御了承下さい。
- 本製品を改造しての取り付けは絶対にしないで下さい。
- 純正部品取り外し時の御不明点は車両販売ディーラーにお問い合わせ下さい。
- 作業は全て、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止し完全に冷めて、車両が確実に固定されている事を確認してからタイヤを外して行って下さい。
- カッターナイフ等を使用する際は充分取扱いに注意して作業を行って下さい。ケガ等の一切の責任は負いかねます。
- 本製品は製品、車両誤差等により、取り付け穴及び車両との合わせ部をヤスリ等で削り調整して頂く場合がございます。
- 本製品に無理な力を加えると破損する恐れがございます。特にビス、ボルト固定の際は必ず全体を仮止めし各部の取り付け具合を確認しながら少しずつ細心の注意で無理な力を加えないように本締めして下さい。
- 車両側の穴開け部には腐食防止の処理を施して下さい。
- 取り付け完了後は各取り付け部及び全体のカツキ等が無いが、再確認して下さい。又、一定期間毎に取り付け確認、必要に応じて増締めを行って下さい。
- 塗装の塗り分け指示は、あくまで推奨です。お客様の御判断で塗り分けを行って下さい。
- WALD製品は使用目的や使用範囲が限定されており、純正部品とは別の扱いとなる為、車両保証や修理が受けられない場合がございます。予めご了承下さい。
- エアロパーツを装着すると最低地上高が下がる為、縁石や段差にパーツが干渉する場合がございます。またガレージジャッキ等が指定の位置で使えなくなる場合がございます。FRP製、ABS製、PPE製のパーツの場合、純正部品より衝撃に弱くなります。また、車両の色と完全に一致しないことや、取付部に多少のズレが生じる場合もあります。予めご了承下さい。

コーキングボンド使用(別売)



このマークの部分はコーキングボンドでスポイラーとボディの隙間がきれいに埋まる様に接着して下さい。

- 接着部分は必ず脱脂を充分に行ってください。
- コーキングボンドで接着後は完全に接着するまで放置し、洗車等濡れる事は避けて下さい。
- 後々、脱着が必要になる部分にはシリコン系のボンドを使用する事をオススメ致します。

※コーキングボンドはお近くの自動車用品店やホームセンター等でお買い求め下さい。

※付属ビス等が付く商品に関しては別袋に入れ、製品の外袋に貼り付けていますのでご注意ください。

	構成部品	数量
REAR SKIRT	リアスカート本体	1
	ステンレストリム (センター 3pc)	1set
	メッキガーニッシュ (L/R)	1set
	エンドモール (黒/グレー)	各1
	LEDカバー	1
	ブラケット	2
OPTION PARTS	M6x16 ボルト	2
	M4x25 ボルトナット	5set
	LEDアダプター	1
	LEDランプ (LEDBLG1780)	1
	マフラーアダプター	1set



REAR SKIRT

【塗装前作業】

- 1) スポイラーを車両に仮合わせして下さい。(両面テープは使用しないで下さい。)
※その際、干渉する部分がありましたら無理に組まずにヤスリ等で削り微調整を行って下さい。
- 2) 全体のバランスを見て正確な位置(別紙参照)にある事を確認し、マスキングテープ等で取り付け位置をマーキングして下さい。
- 3) マフラーからの排気が直接スポイラーに当たらない様、マフラーアダプター(別売)を取り付けマフラーの排気口を下向きにして下さい。
※アダプターの取り付けには純正マフラーのカットが必要になります。(別紙参照)
- 4) LEDランプ(別売)を取り付ける際はアダプターの取り付けが必要となり、純正バンパーとの干渉部分を一部カットする必要が御座います。(別紙参照)
- 5) LEDランプ(別売)の配線作業を行い、点灯確認をしておいて下さい。
※LEDランプはバックフォグとしてご利用下さい。
※車検時にLEDカバーが必要になる場合がありますので保管願います。
- 6) 図を参考に任意で塗り分けを行って下さい。

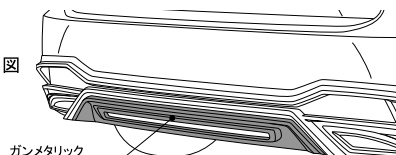
【塗装後作業】

- 7) 各部、接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行ってください。
- 8) イラストを参考に付属のエンドモールドをスポイラーへ貼り付けて下さい。
- 9) LEDランプ(別売)をアダプターに組み付け、スポイラーの取り付け位置に付属の両面テープとコーキングボンド等(別売)で接着して下さい。
- 10) 各部、ステンレストリム・メッキガーニッシュをスポイラーに取り付けます。
付属の両面テープとコーキングボンド(別売)等を併用し、接着して下さい。
- 11) スポイラーをマーキングした取り付け位置に合わせ、付属の両面テープとコーキングボンド等(別売)で車両に接着し、各固定箇所を仮止めて下さい。
※両面テープの剥離紙は、全て剥がさず調整ができる様に両端のみを剥がして下さい。
- 12) 全体のバランスを見て正確な位置にある事を確認し、仮止め部分を確実に固定して下さい。
- 13) 接着している部分はパーツが完全に接着するまで充分に圧着した状態でズレない様に固定しておいて下さい。

△ 注意 ※作業は2名以上で行い、ボディにキズが付かない様に注意して下さい。
※車両の誤差でズレ等が生じる場合は各部調整を行って下さい。

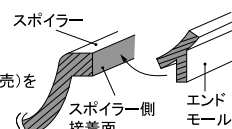
作業内容:(6)

※塗り分け位置説明図
デモカーは図の様に塗り分けております。

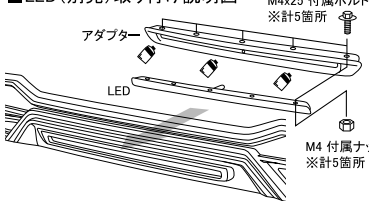


作業内容:(7)

■エンドモール取り付け説明図
スポイラー側の接着面にプライマー(別売)を塗布し、エンドモールドを貼り付けて下さい。



■LED(別売)取り付け説明図



LED(別売)
※取り付け方法はイラスト参照

M6×16 付属ボルト
センター用ステンレストリム (3pc)

両面テープ(別売)

付属ブラケット

付属エンドモール(左右同様)
※取り付け方法はイラスト参照

M6×16 付属ボルト

純正クリップ

純正クリップ

純正ビス (左右同様)

ブラケット (Assy済み/左右同様)

メッキガーニッシュ(左右同様)



株式会社 ヴァルド

〒569-0072 大阪府高槻市京口町10-13 Tel.072-673-3000 (代) Fax.072-673-3003

WALD INTERNATIONAL

2022/10

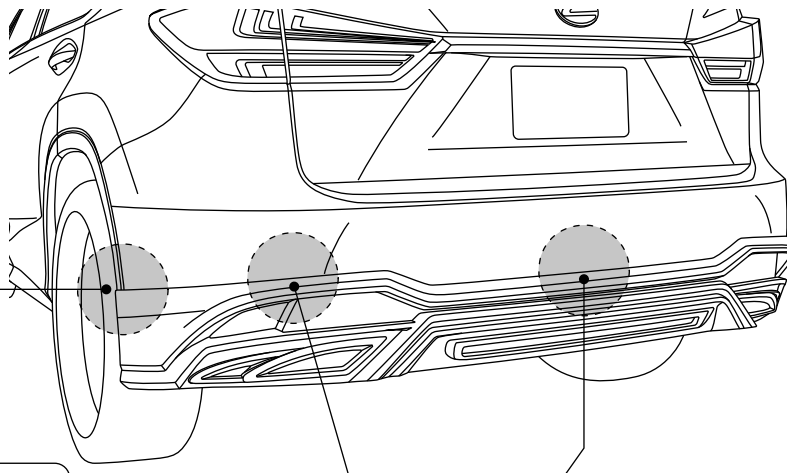
この度は当社の製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。本書はLEXUS RXにリアスカートの取り付け位置について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

位置決めのポイント 5カ所

- タイヤハウス部分(左右2カ所)
- 後ろコーナー部分(左右2カ所)
- 後ろ中央部分

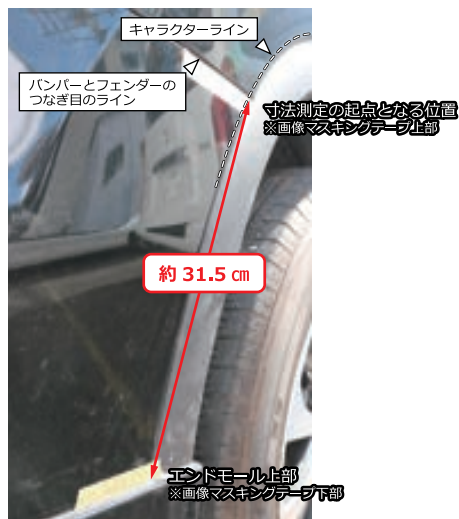
△ 注意

記載の数値に関しては車両誤差や採寸方法によって異なりますので参考数値としてお考え下さい。



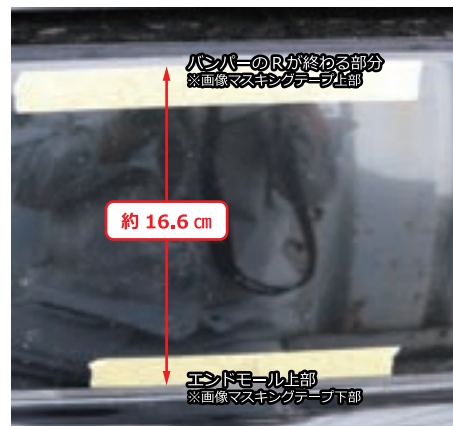
■タイヤハウス部分位置決め(※左右同様)

上部
バンパーとフェンダーのつなぎ目のラインと樹脂フェンダーに沿って入っているキャラクターラインが変わる位置が起点となります。
下部
上部起点からバンパーの湾曲に沿って直線距離で約31.5cmの位置にエンドモールの上部が来るように合わせます。



■後ろ中央部分位置決め

高さ
コーナー部分と同様バンパー上部、R(曲がり)の終わりから真下に約16.6cmの位置にエンドモールの上部が来るように合わせます。

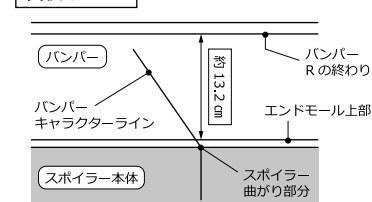


■後ろコーナー部分位置決め(※左右同様)

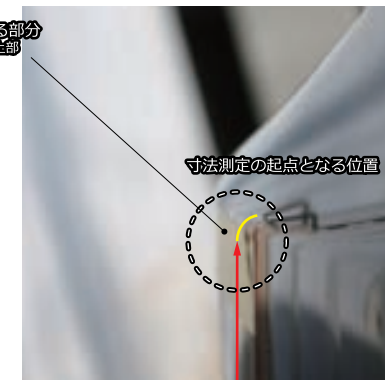
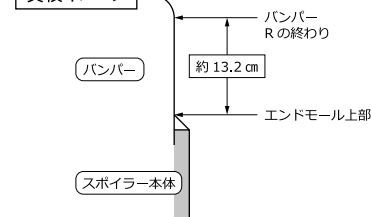
左右
バンパーのキャラクターラインとスポイラー側の曲がり部分を合わせて下さい。
高さ
バンパー上部、R(曲がり)の終わりから真下に約13.2cmの位置にエンドモールの上部が来るように合わせます。



真後イメージ



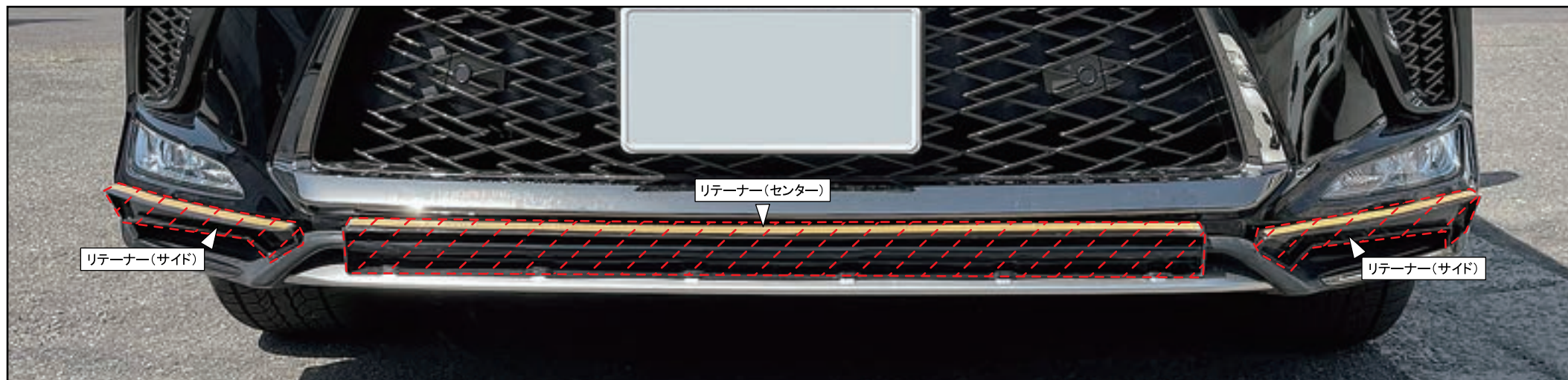
真横イメージ



リアバンパー横からの画像

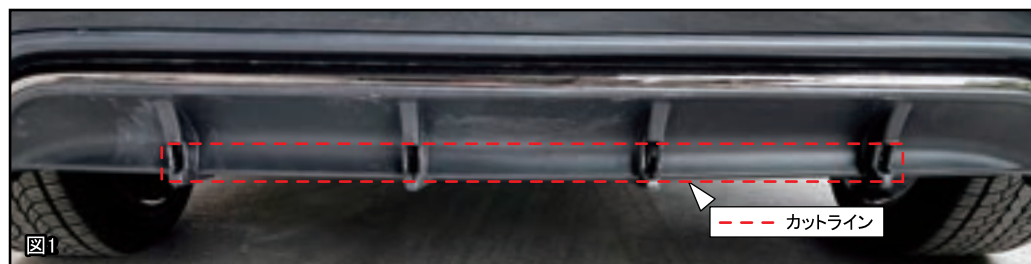
本書はLEXUS RXにフロントスポイラー、リアスカートを取り付ける際に必要な加工内容について記載しております。取り付け前に必ずお読み頂き、記載内容に従って正しく取り付けを行って下さい。

■ フロントスポイラー用 リテーナー取り付け要領書



フロントスポイラーを取り付ける際、まずリテーナー(センター・サイド／左右)を純正バンパーに取り付けます。(調整が必要になる可能性がありますのでこの段階ではまだ両面テープは使用しないで下さい。)
リテーナーが付いている状態でフロントスポイラーを車両に仮合わせし、全体のバランスを見て正確な位置にある事が確認できましたらフロントスポイラーの取り付け位置をマスキングテープなどでマーキングして下さい。
次にフロントスポイラーを車両から取り外し、リテーナーを両面テープ(別売)とコーキングボンド等(別売)で純正バンパーに接着して確実に固定して下さい。(接着する部分は車両側も含め脱脂を充分に行ってください。)
※フロントスポイラーの位置がズれる場合はリテーナーの取り付け位置の調整も行ってください。

■ リアスカート用 LEDランプ取り付け要領書



オプションのLEDランプを取り付ける際、純正バンパーにLEDアダプターが干渉しますので一部カットが必要になります。
図1のカットラインを参考にLEDアダプターが干渉しない位置まで調整をしながら純正バンパーをカットして下さい。(図2加工後イメージ)



■ マフラーアダプター取り付け要領書



リアスカートを装着した際、マフラーからの排気が直接スポイラーに当たらない様に加工が必要になります。
オプションのマフラーアダプターに合わせて純正マフラーをカットし、マフラーアダプターを取り付けて下さい。
マフラーからの排気がスポイラーに当たらない様、マフラーアダプターの排気口の位置を調整してください。
※マフラーの出口はスポイラーの底面より最低でも30mm程度は低くなる様に調整をして下さい。